保護者配付

# 学校の教育活動に係るアンケートまとめ（令和４年度７月末実施）

７月に保護者、児童、教職員に関連した項目でアンケートを実施しました。ご多用の中、ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。集計し、今後の改善方針についてお伝えします。

令和4年度　羽島郡二町教育委員会　教育指針「方針と重点」　　対R3冬 ■↗↗ ■↗ ■→ ■↘ ■↘↘

岐南町立西小学校

様々なかかわりの中で学び、社会の一員として貢献できる社会人の育成
～「家庭・社会の期待に応え、夢と自信を持ち、可能性に挑戦するために必要なカの育成」と「個性や能力を発揮して活躍し、学び続ける、活力と連帯感のある人づくり」～

評価…４段階 A:75～100%　B:60～74%　C:40～59%　D:0～39%）

| No | 基本目標 | 評価項目（教師用） | 評価 | % | 児童生徒用評価項目 | 評価 | % | 保護者評価項目 | 評価 | % | 改善の手立て |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 目標1 | 夢と自信をもち、可能性に挑戦するために必要な力の育成 | □ねらいや評価規準を明確にし、達成のため、学習状況見届けの方途をもって授業に臨み、授業終末には児童生徒の学習姿勢や教科の学び方を評価することで、児童生徒が自らのよさや成長を実感できる授業づくりに努めている。 | B | 73.9% | □自分の考えや、できるようになったことや分かったことを、実演や発言などで仲間に伝えたり、ノートに書いたりしていますか。 | A | 77.8% | お子さんは、自分の考えや、できるようになったことや分かったことを、仲間に伝えたり、ノート 等に書いたりしていますか。 | B | 73.1% | 全教科で、授業のねらいを明確にすると共に、知識的導入に偏らず興味関心を引き出す導入を工夫し、早い時間のうちに課題をつくり、1時間の授業の見通しを視覚的に示すこと、1時間の中心場面を確認することを徹底する。 |
| | | □学校の授業と家庭での学習のつながりができるよう、タブレットパソコンも活用しながら、家庭学習について指導の充実に努めている。 | B | 73.8% | □進んで家庭学習に取り組み、できることや分かることを確かめたり、増やしたりしていますか。 | A | 77.8% | お子さんは、進んで家庭学習に取り組んでいますか。 | B | 70.8% | タブレット学習を積極的に進めるための職員研修を定期的に行い、全学級において家庭・学校で継続的な活用をしていくよう徹底する。パワーアップ学習の趣旨と取り組み方を保護者にも理解していただけるよう手だてを講ずる。 |
| | | □児童生徒が自己の生き方についての考えが深まるよう、単位時間の授業の指導方法の改善に努めている。 | A | 76.0% | □自分の思いや考えと仲間の考えや思いを比べたり、仲間の思いや考えを聞いたりして、自分の思いや考えを広げたり、深めたりしていますか。 | A | 83.5% | お子さんは、仲間の考えをよく聞いて、自分の考えを広げたり、深めたりしていますか。 | B | 74.9% | 全教科、全領域において、仲間と関わり合い、考えを比べたり、深めたりする場面を位置付け、よい関わり合い方をしている例を積極的に紹介していく。 |
| | | □家庭と連携し、望ましい生活習慣づくりが構築できるよう指導している。 | A | 81.8% | □十分な睡眠をとり、朝食を食べて登校していますか。 | A | 86.3% | お子さんは、家で十分な睡眠をとり、朝食を食べて登校していますか。 | A | 86.8% | 栄養教諭による食育の授業や養護教諭による健康づくりの授業を通して、児童の意識を高めていく。 |
| | | □英語を使って進んでコミュニケーションを図ろうとする活動を位置付けている。（小中）<br>□生徒の発達段階を踏まえたAll Englishの授業を行っている。（中） | B | 60.3% | □英語を使って進んでコミュニケーションをしていますか。<br>□英語の授業では、ほぼ英語だけで学習しようと努めていますか。（中） | A | 89.3% | お子さんは、英語の学習を楽しんでいますか。 | A | 76.3% | ALTや英語専科の授業でのオールイングリッシュの楽しい活動時間を位置付けるようにしていく。 |
| | | □特別な支援を要する児童生徒に対して、具体的な配慮事項を明らかにし、それに応じた学習活動や環境の設定、働きかけ方等、指導支援を工夫改善している。 | A | 79.3% | | | | | | | 校内特別支援教育基本計画を全教職員が熟知し、特別支援教育コーディネーターの複数性を生かしたケース会や支援計画の実践、特別支援教育主任によるミニ職員研修を重ね、スキルを高める。 |
| 目標2 | 社会の持続的な発展を牽引できる多様な力の育成 | □児童生徒の言動のよさを認めるとともに、その言動に至る願いや思い、過程等のよさを価値付けている。 | A | 83.7% | | | | | | | 各学級で行っているよいことみつけをはじめとする、仲間のよさやがんばりを認め合い取組が形式化しないよう、折々で価値づけていく。 |
| | | □児童会等、リーダーの願いを学校内で共有する場を位置付け、目指す姿の具体を共有する等して、学級・学年・学校全体でその実現に向け支援している。 | A | 77.2% | □よりよい学級をつくろうと、目標に向かって仲間と共に話し合ったり、活動したりしていますか。 | A | 75.1% | お子さんは、学校でよりよい生活を送ろうという気持ちで、活動していますか。 | A | 82.2% | 児童会・学年リーダーが明確な目標をもって仲間への働きかけを行い、学級がそれに協力しながら努力していく過程を大切にした指導を丁寧に行っていく。 |
| | | □「柱となる活動」の目指す姿の具体を児童生徒と共通理解し、児童生徒が自慢とする活動になるよう、常に願いや具体的な目指す姿と活動を結びつけて価値付けている。 | B | 73.9% | □学校の自慢を言えますか。その自慢をもっと自慢にできるよう活動していますか。 | A | 82.5% | お子さんは、「あじさい活動」を意識して生活していますか。 | A | 76.9% | 「あじさい活動」を継承発展させていくための具体的な取り組みを児童自身が創り出し、実践して成果を確かめ、みんなで喜び合う過程を大切にした指導を丁寧に行っていく。 |
| | | □毎日の生活や学習、各種行事等の教育活動を通して、児童生徒のよさや成長を見出し、評価することで、児童生徒の自己肯定感や自己有用感を高める指導援助に努めている。 | A | 85.9% | □自分が立てた目標に向かって、仲間とかかわりながら粘り強く取り組んでいますか。 | A | 82.8% | お子さんは、自分でたてた目標の実現に向かって粘り強く取り組んでいますか。 | B | 73.7% | 授業や行事の中で、児童一人一人が活躍する機会を意図的に作り、よさを積極的に見つけ、本人と学級集団へへ肯定的評価として返していくステップを重視することを徹底する。 |
| | | □「いじめ」に係る人権感覚を高め、児童生徒の状況を把握するとともに、意図的な取組による個の居場所づくりと集団の絆づくりに努めている。<br>□児童生徒の状況の把握や早期の相談の機会の設定等、未然防止策を全職員で取り組んでいる。 | A | 83.7% | □仲間が嫌だなと感じることを言ったり（インターネット上を含む）、したりせず、仲間がうれしいな、もっとがんばりたいなと思うようなことを言ったり、したりしていますか。 | A | 82.9% | お子さんは、仲間が嫌がることを言ったりしたりせず、仲間がうれしいと思うことを言ったりしたりしていますか。 | A | 80.6% | いじめ防止基本方針を全教職員が熟知して指導・支援に当たることができるよう研鑽を積むと共に、「いじめについて考える日」の充実、いじめ0アンケートやにこにこアンケートの確実な実施と素早い対応を徹底する。また、ネットモラルにいての授業を全学年で行う。 |
| 目標3 | 生涯学び、生かし、活躍できるようなスポーツ・文化など学びの環境の整備 | □地域学校協働活動推進員と連携し、児童生徒が地域や地域の方と関わることができるように働きかけている。 | C | 59.2% | □地域の様々な行事に進んで参加したり、地域の方とふれ合ったりしていますか。 | A | 86.0% | お子さんは、地域の行事に進んで参加したり、地域の方とふれあったりしていますか。（コロナ禍で制限がある中なりに評価してください。） | B | 70.0% | 新型コロナ禍の感染状況を見ながら、できる範囲で積極的に地域の方を招いた授業や行事を企画していく。 |
| | | □学校や家庭・地域のボランティア活動の意義を語り参加するよう児童生徒に働きかけている。<br>□ボランティア手帳を効果的に活用させている。 | B | 66.3% | □学校や家・地域でのボランティアに進んで参加していますか。 | A | 79.1% | お子さんは、学校や家・地域でボランティアに進んで参加していますか。 | B | 64.1% | ボランティア手帳の取組を積極的に進め、がんばっている児童を認め励ましていく。 |
| | | □児童生徒に寄り添い、適切な言動で指導・援助している。 | A | 81.5% | □学校や家や近所で「あったか言葉」を使って話していますか。 | A | 75.1% | お子さんは、学校や家・地域で相手に応じた「ぽかぽか言葉（思いやりある あたたかい言葉）」で話していますか。 | B | 72.8% | 「ぽかぽか言葉」について話し合う学活を全学級で設けると共に、学年や児童会の取組を通して、人権を尊重する気風を作っていく。 |
| 目標4 | 学びや育ちを支え、誰もが社会の担い手となるセーフティネットの構築 | □学校生活管理表をもとにして、該当児童生徒をはじめ、配慮を要する児童生徒を確実に把握し、保護者との面談等を通して確実に対応している。 | A | 81.3% | | | | | | | アレルギー対応の必要な児童を確実に把握し、特に給食時の誤食を防ぐための三重チェックを徹底する。 |
| | | □場や時などを幅広く想定した「命を守る訓練」等を実施する目的や意義を自分事として捉える指導や、各教科での防災に係る指導等を行い、年間を通して、児童生徒自らが危険を回避する力を高められる指導を行っている。 | A | 83.7% | □「命を守る訓練」等では、自分の命は自分で守ろうと、自分で考えて行動したり、進んで真剣に取り組んだりしていますか。 | A | 86.0% | お子さんは、学校の「命を守る訓練」などで自分の命を守るために真剣に取り組んでいますか。 | A | 79.7% | 様々な設定での訓練を行うと共に、防災・減災についての知識を学ぶ時間を発達段階に応じて全学年で実施する。 |
| | | □全教育活動を通して、交差点ではドライバーとアイコンタクトするなど、「自分の命は自分で守る」意識を高める指導を行っている。 | A | 80.7% | □自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶっていますか。<br>□交差点では、「ドライバーとのアイコンタクト」に心がけていますか。 | A<br>A | 93.6%<br>91.8% | お子さんは、自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶっていますか。<br>お子さんは、交差点で、「ドライバーとのアイコンタクト」に心がけていますか。 | A<br>B | 93.8%<br>72.6% | 3年生対象に行った交通安全教室の内容を、全校児童へ伝えたり、交通安全についての知識を学ぶ時間を発達段階に応じて全学年で実施したりする。 |
| | | □「手」、「目」、「耳」で確かめるなど、遊具や運動施設の安全について確実に確認している。<br>□普段あまり使用しない設備も含め、設備すべての危険箇所・修繕箇所の状況を把握し、確実に対応している。 | B | 70.0% | □けがをしないように約束を守って、学校の遊具、サッカーゴールなどの施設や道具を使っていますか。 | A | 89.4% | お子さんは、けがをしないように、約束を守って学校や公園の遊具や道具などを使って遊んでいますか。 | A | 85.6% | 施設、遊具の点検を「手」「目」「耳」で確実に行い不備があれば直ちに報告して対処するよう徹底すると共に、安全な過ごし方・遊び方指導を丁寧に行う。 |
| | | □興味・関心を高め、「できた、分かった授業」につなげるため、デジタル教科書や電子黒板、タブレットパソコン等を積極的に活用している。 | A | 79.3% | □電子黒板や書画カメラ、タブレットパソコンなどを使ったことで、より勉強が分かるようになりましたか。 | A | 89.2% | お子さんは、タブレットパソコンを進んで勉強に活用していますか。 | B | 69.2% | タブレット、プロジェクター、デジタル教科書を活用した指導のスキルアップを図り、苦手な教員であっても積極活用するよう働きかけていく。学校での活用を家庭での活用につなげ広げていく。タブレットタイムで得たヒントを実行している子をクラスでも価値付けて広める。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 学校は、子どもが理解できるようきめ細かな授業を行っていますか。 | A | 76.6% | 学習指導部会が、主導して提案し、授業改善を図る。 |
| 学校は、学習習慣が定着するよう、家庭学習の取組方や内容について説明したり指導していますか。 | A | 75.8% | 保護者にも宿題やパワーアップ学習の取り組み方が分かるように通信などで知らせて理解を得る。 |
| 学校は、明るいあいさつが広がるよう指導していますか。 | A | 80.4% | 家庭、地域での協力を得て挨拶指導が実現している。引き続き連携して行う。 |
| 学校は、教育方針や子どもの様子を、学校だより・授業参観・学校のHP等で伝えていますか。 | A | 84.4% | すぐーるだけでなく、HPや子どものタブレットのTeamsなどを利用して、伝達していく。必要な物は印刷して配付する。 |
| 学校は、保護者や地域の方々と連携して教育活動を進めていますか。 | A | 81.0% | PTA、学校運営協議会を通して、保護者や地域ボランティアに教育に携わっていただいている。主体的に協力してくださる方は、増えていてありがたい。 |
| 学校は、美しく整った学習の場となっていますか。 | B | 74.9% | 夏休み前に全職員で実施した各教室や昇降口などの整理整頓を継続していく。声の多いトイレ改修については、昨年度中に議会で承認を得て、次年度に全面実施される。 |
| 学校は、子ども・保護者からの相談に丁寧に対応していますか。 | A | 81.2% | 働き方改革のおかげで、職員が以前より子どもの相談に乗る時間を作る余裕ができた。 |
| 学校は、子どものよさを見つけ、認めていますか。 | A | 85.3% | 授業終末や帰りの会のよいこと見つけをどの学級にも位置付けて実践している。全校の放送でもよさを広める内容を送るようにしている。 |
| 学校は、子どもたちの安全について配慮していますか。 | A | 82.1% | 学校安全教育計画や「危機管理マニュアル」を毎年度更新して、職員が共通して安全教育・管理に努めている。 |

**皆様からいただいたご意見**（誌面の都合上、内容の一部をまとめさせていただいております。）

| ご意見 | 学校より |
|---|---|
| 旗当番で立った際などあいさつをしますがしない子の方が多いです。また目の前で静止を声掛けしたのに行こうとされ危なかったことがあります。 | 挨拶指導は、学校だけで無く、地域・家庭と共に地道に取り組んでいきたいです。各家庭でもあいさつの習慣を地域でも行うようお声かけください。 |
| タブレット自体が重いので、少ししか使わない教材（ケドカド含め）を学校や家など置いておくなど帰りの会で指導してもらえたらと思います。国語の教科書で音読は紙にコピーして教科書は学校に置いても可能でしたらそうしたいです。 | 2～5 年生で国語の教科書をタブレットで撮影するなどの方法を試して認めるようにしていきます。（1，6年生は試行的に国語のデジタル教科書が提供されていますので、タブレットで読むことができます。） |
| ３年ほど前まで、年３回小学校で漢字検定と算数検定を受験することができました。子供のモチベーションアップに繋がるので、ぜひまた再開してほしいです。また、可能であれば英検も団体受験で学校で受けられるとよいです。以前まで、算数は習熟度別のクラスでしたので、また再開していただき、落ち着いた環境で授業をうけることができればと思います。 | 漢字検定の再開を検討しています。<br>「少人数指導」については、令和4年度から県教委の方針で、習熟度別クラスをやめ、教科担任制に移行しました。本校では、ティームティーチング方式として、授業中にもう1人支援できるよう教諭を配置しています。 |
| 正直言って、対応に問題がある先生がいると思います。4 月登校初日から学校に行きたくないと言っていて、少し不登校気味でちょくちょく休んでいます。自分の考えばかりでなく、ちゃんと子供達の言葉（気持）を聞いて対応してもらいたいです。あと、先生なので子どもたちの見本となる言葉遣いをしてもらい、指導するときは感情的に叱るのはやめてもらいたいです。 | 教師の言葉遣いについては、児童がどう受け止めるかに配慮し、改めていきます。 |
| 宿題や提出物に対して、学校からの説明文など目に見えるもので展開していただきたいです。子供の話だけでは不安があります。また、今年度からほとんどがペーパーレス化しておりますが、書面の方が確認しやすく見落とすことがあるので、適宜検討願います。 | 低学年については、宿題に関する同様の質問が他にもいただきました。宿題やパワーアップ学習の趣旨や取組方をお知らせし、事例を紹介する等して、保護者にも理解していただき、家庭でのご支援がいただけるように努めます。ペーパーレス化については、一律ではなく、必要な時にはプリント配付をしていきます。 |
| 熱中症（特に夏の登下校）が非常に心配です。片道３０分程度あるため、日傘や濡れタオル、水分補給など子どもなりに対策していますが、帰宅時には顔が真っ赤な状態です。暑い期間だけでもスクールバスの運用などご検討いただけないでしょうか？（必要な費用は負担します。自宅までの送迎ではなく登校時の集合場所などでの乗り降りで構いません。） | 町に要望を挙げて、検討していただきます。 |
| 保護者に対して事前説明が不足、遅いなと思う時が度々あり混乱する。例えば水筒についての説明や、読書感想文について等。他の保護者に聞いても、あれ分からないよねと意見が一致するので、保護者がその説明で分かるかどうか想定してお便りの内容を考えたり、すぐーるの配信を行って頂きたいです。 | 承知しました。今年度はもちろん、次年度に向けて次の配慮を加えます。<br>1）新入生説明会資料への加筆<br>2）学校及び学年通信の説明のタイミングの検討 |
| 学校で子供（個人）に対して指導したとき、褒めたときは、毎回でなくても電話等で教えていただけると、先生方の意図を保護者からも噛み砕いて伝えられると思います。学校と保護者とが協力しあえる関係を築いていきたいと思います。 | 承知しました。家庭への連絡について職員と共通理解して進めます。 |
| 和式トイレが汚れており、トイレに行くのをためらうことがあるそうです。（トイレの中にある水がとても汚れているそうです。）業者の方による清掃もしくは改修をしていただけると、大変ありがたいです。よろしくお願いいたします。 | 令和５年度に全館のトイレを改修していただく事が議会で決まっています。今後一年間は、職員と児童で清掃をして、できる限り衛生的な状況を保つよう努力していきます。 |
| 図書館はいつでも自由に貸し借りしてもらえるとありがたい。自分の頃は好きな時に借りたりできたけど、今は何年生は何曜日とか決まってるのがちょっと残念。 | コロナ対策のため、異学年が同時に同じ場所で過ごす機会を極力減らす様にしています。図書館の曜日分けはその一つになります。県教育委員会から発信される方針に基づいていますので、その変更に基づいて改善していきます。 |
| 年々暑くなっている環境の為、熱中症が心配です。塩分タブレットを配って頂いたり、エアコンのついた体育館での体育など、大変気を配っていただいていると感じますが、反面、タブレットの持ち帰りでランドセルが非常に重かったり、暑くなら初めの6月初旬は学年によってはエアコンがつかなかったりという事で子供が体調を崩す事があります。また、運動会の練習中はかなりの暑さの中、運動をさせる事になり、それも心配の1つです。 | エアコンは、業務用のため業者による冷暖房の切り替えが必要です。（役場に問い合わせ、今後どういうタイミングで切り替えをしていただくとよいか、臨機応変の対応が可能なのか確認します。）<br>運動会については、暑い時期を避けて、10 月末に実施いたします。 |
| 支援員の先生の人数が少なくなってしまったのはなぜでしょうか。今年度当初のあじさいを拝見しました。担任の先生方には黒板の前で全体指導をしていただきたく思います。個に対する指導が多すぎて、担任の先生方の負担がさらに重くなる事が心配されます。 | 学校は、前年度からニーズに合わせて支援員の増員を希望していますが、予算上、人数が減りましたので、その中で運用しているのが実情です。 |
| 入学当初は分からないことが多く不安もありましたが、担任の先生を始め先生方が丁寧に対応してくださり、安心しました。子どもは毎日学校での出来事をいろいろ話してくれ、とても楽しそうに過ごしているようで、嬉しく思います。 | ありがとうございます。 |
| いつも、子どもたちへの指導をありがとうございます。先生から褒められて良さを伸ばしていただいているおかげで娘がどんどん成長し自信をつけていると感じます。コロナ禍で先生も、子どもたちも大変な思いをしている時代だと思いますが、できることも限られた中で、先生方には感謝でしかありません。今後ともご指導をよろしくお願いします。 | ありがとうございます。 |

昨年度のアンケート実施の反省を踏まえ、教育委員会の方針にそった内容に変更しきました。職員と児童、保護者の評価の差から見えてくることや自由記述欄にいただいたご意見やご感想を踏まえて、今後の学校経営を改善していきます。今後ともよろしくお願いします。

**アンケートへのご協力、ありがとうございました。次は、１２月に実施します。**